

令和元年度下半期(10月~3月)の財政状況

角田市民の家計簿ともいえる「角田市財政状況」は、6月と12月の年2回お知らせしています。今回は、令和元年度下半期(令和2年3月31日現在)についてです。

一般会計は当初予算が123億6,800万円でしたが、その後に必要な補正や平成30年度からの繰越事業を含めた結果、現在の予算は243億2,883万円となりました。この予算現額に対し収入済額は141億2,398万円、支出済額は130億7,612万円です。

歳入のうち市税は、予算現額32億8,634万円に対し、収入済額は33億2,014万円、収入率は101.03%です。

歳出については支出済額130億7,612万円で、執行率

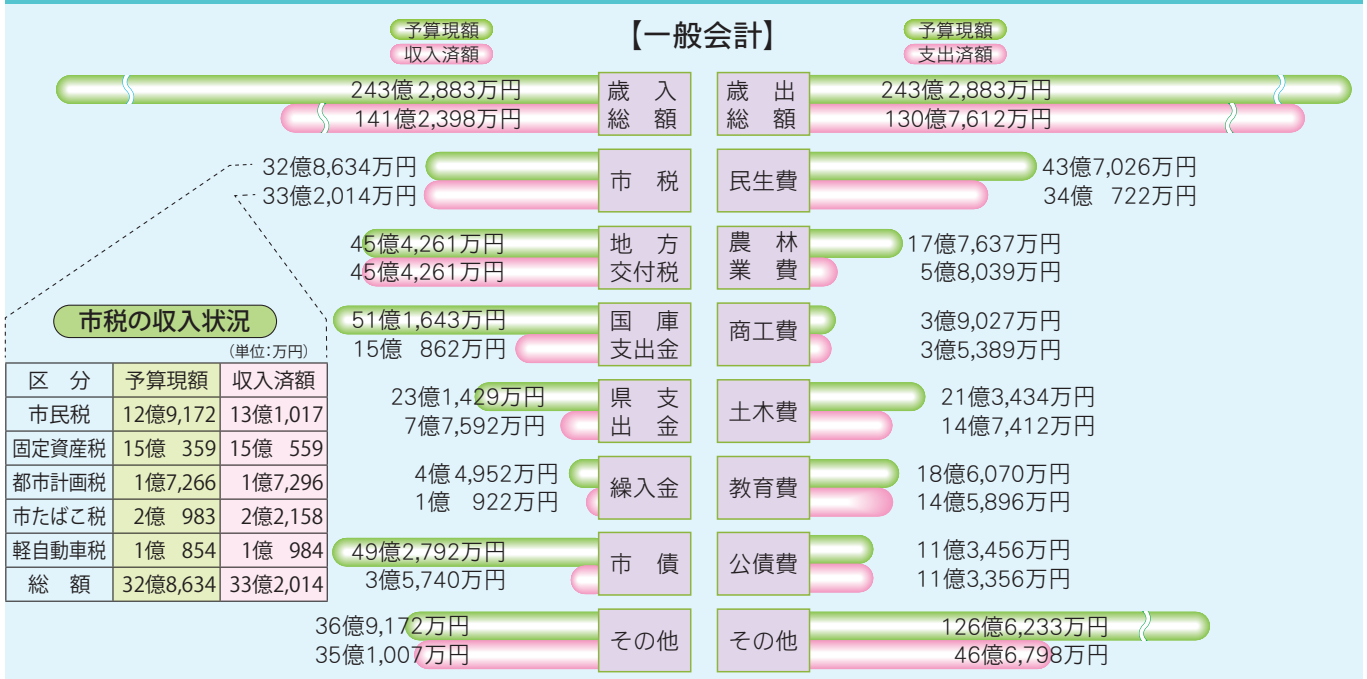
は53.75%です。予算執行にあたっては、厳しい財政状況を踏まえ、経費の節減に努めながら行政サービスの確保に向け事業を進めています。

一方、市債(長期借入金)の現在高は、一般会計と特別会計を合わせて217億5,320万円、水道事業会計は7億5,523万円となっています。なお、一般会計と公営企業法適用に伴い打切決算を迎えた公共下水道事業および農業集落排水事業を除く特別会計の出納整理期間は5月末までとなっていますので、最終的な決算については、12月号でお知らせする予定です。

【問い合わせ】企画財政課 (☎63-2113)

歳入歳出予算の執行状況

(令和2年3月31日現在)



市有財産

令和2年3月31日現在、市で保有している土地や建物などの財産は次のとおりです。

<土地> 197.7万㎡：公園、集会所、市の建物の敷地など

<建物> 14.4万㎡：市庁舎、小・中学校の校舎、市営住宅など

<基金> 39億393万円：財政調整基金や明日を拓く人材育成基金など

<有価証券> 7,738万円：株券など

<出資金> 21億4,378万円：みやぎ県南中核病院企業団や(株)まちづくり角田など

市債

令和2年3月31日現在、市が事業を行うために借りた資金の残高は次のとおりです。

一般会計 125億1,500万円 水道事業会計 7億5,523万円

特別会計 92億3,820万円

一時借入金

なし

【特別会計】

(単位:万円)

会計	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	34億9,120	30億2,308	31億9,170
後期高齢者医療	3億3,541	3億2,416	3億2,646
介護保険	31億7,742	25億3,684	27億8,001
公共下水道事業	13億5,316	13億1,439	13億1,360
農業集落排水事業	1億1,022	9,167	9,113
東根財産区	50	30	30

(注) 特別会計の支出済額に対する収入不足額は、一般会計などから一時繰り替え運用しています。

【水道事業会計】

(単位:万円)

収益的収入・支出		
内訳	予算現額	収入・支出済額
収入(水道料金など)	11億1,819	10億7,247
支出(受水費・利息など)	11億2,959	9億8,879

資本的収入・支出 (単位:万円)

内訳	予算現額	収入・支出済額
収入(出資金など)	6,886	4,671
支出(工事費など)	4億2,054	3億1,452